

Remote Surveillance Camera System 'CaMerry' Catalog



# 遠隔監視カメラシステム

## 「CaMerry」

## 導入カタログ



Yamaura

1

遠隔監視カメラシステム「Caメリー」とは？

2

「Caメリー」の5つの特徴

3

導入のポイント・メリット

4

納入実績・提案事例

5

詳細仕様・オプション機能

# 1 遠隔監視カメラシステム「Caメリー」とは？

現場が認めた高信頼システムそれが「Caメリー」です。

「Caメリー」はもともと、ヤマウラの建設部門からの要望によって開発されました。当時、建設部門では他社のレンタル式カメラを使用していましたが、ランニングコストが高額になるという課題を抱えていました。このコストを改善するために、サブスクリプションやレンタルではなく、**長期的な運用で経済効果が期待できる独自のシステム**として製作されたのが始まりです。

自社の建設現場が抱えていた「**コスト削減**」や「**現場の見える化**」といった課題を解決するために開発・運用され、工場現場をはじめとした稼働実績が豊富です。**自社で実証された屋外、山間部などの過酷な環境での有用性をもとに、皆様の屋外環境の遠隔監視カメラシステム構築**に貢献いたします。



# 1 遠隔監視カメラシステム「Caメリー」とは？

## 「Caメリー」の活用シーン



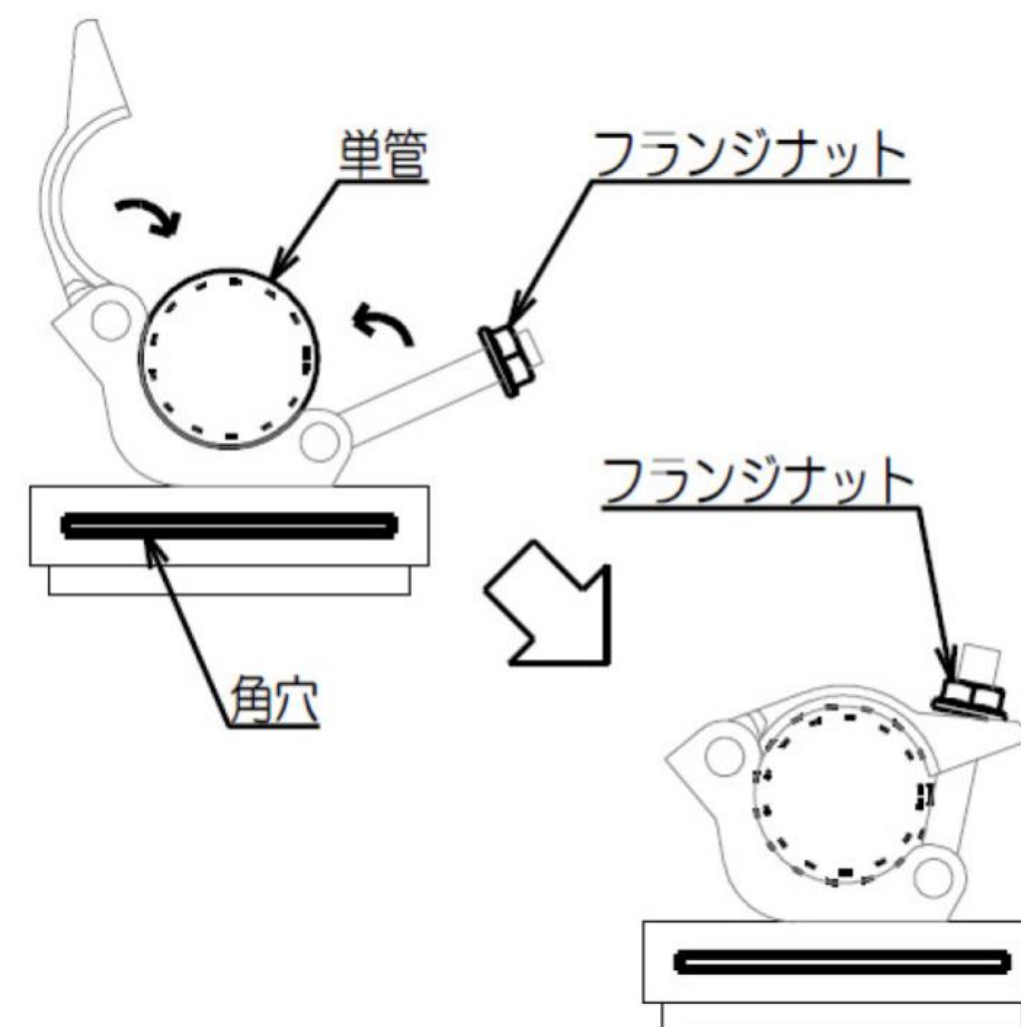
# 2

## 「Caメリー」の5つの特徴

### コンセントに差し込むだけの簡単設置でスムーズに導入可能

遠隔監視カメラシステム『Caメリー』は、電源をコンセントに差し込むだけで遠隔監視が可能です。設置も非常に簡単で、無線通信により単管パイプなどに取り付けられるため、工場や現場など様々な場所でスムーズに導入いただけます。アルミ製の軽量ボディにより持ち運びが容易で、電源を供給するだけでモバイルルータを通じてリアルタイム映像を社内に送信可能です。そして、PCやタブレットから監視・操作が可能です。

またクラウド保存を必要とせず、レコーダーによる録画が可能です。ご希望の保存期間に合わせて、最適なレコーダーの選定により、長期間、映像を保存することも可能です。柔軟な運用が、企業の安全と品質を守る強力なパートナーとなります。



設置は単管パイプに取り付けるだけ

## 複数現場を一括監視可能な遠隔監視カメラシステム

人手不足が深刻化する中で、安全管理と品質管理を革新するための遠隔監視カメラシステム『Caメリー』は工事現場から重宝されています。安全パトロールが行われない日でも、重要な工程や安全管理を遠隔で監視でき、従来の管理体制をワンランクアップさせることが可能です。

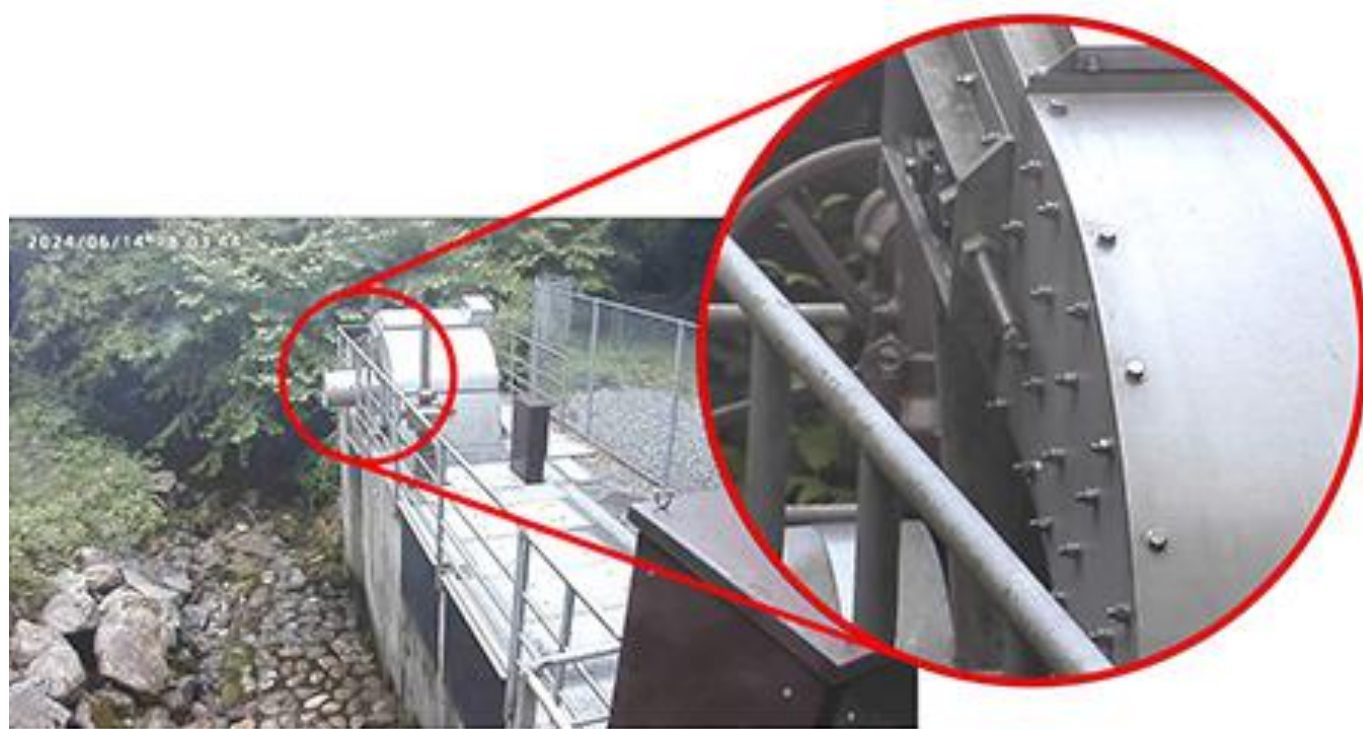
さらに、複数の現場に設置したカメラの映像を、パソコンやタブレット端末で同時に確認することができ、超大型モニターを通じて社内の複数現場を一括で監視できるため、効果的なリスク管理を実現します。



## 210万画素のHD画質の高性能カメラを搭載

ズーム、チルト、パンが可能な高性能カメラを搭載し、さらに首振り機能も使用することで、遠隔地からでも広範囲かつ細部まで監視することができます。

光学ズーム31倍、210万画素のHD画質で、非常に鮮明な映像が特徴です。



### 31×

光学ズーム

### 光学31倍ズームと高画質

約210万画素のフルHD画質を誇り、31倍ズームにより遠くの細かな数字や文字まで鮮明に視認できます。iPhone 16 Proの約3倍のズーム性能です。

### 350°

水平可動域

### 全方位をカバーする広い視野

水平方向に350度、垂直方向にマイナス30度から90度までの可動域を持ち、最大256ヶ所のポイントをプリセット登録可能。1台で広範囲を網羅します。

## 全天候型カメラとして耐久性向上

遠隔監視カメラシステム「Caメリー」では、屋外使用に対応した全天候型カメラを採用しております。またアルミボディの軽量設計で、工事現場のような過酷な環境にも耐えうる構造になっており、長期の使用時にも安心してお使いいただけます。

### 高耐久・全天候型の堅牢ボディ

過酷な屋外環境での運用を想定し、アルミ製ボディを採用しています。

### 幅広い温度環境への対応

-10℃～+50℃という厳しい温度環境に対応可能です。

### 現場を知り尽くしたタフ設計

製造業としての背景を持つヤマウラが開発したことで、過酷な屋外や工場の環境に耐えうる堅牢性を備えています。



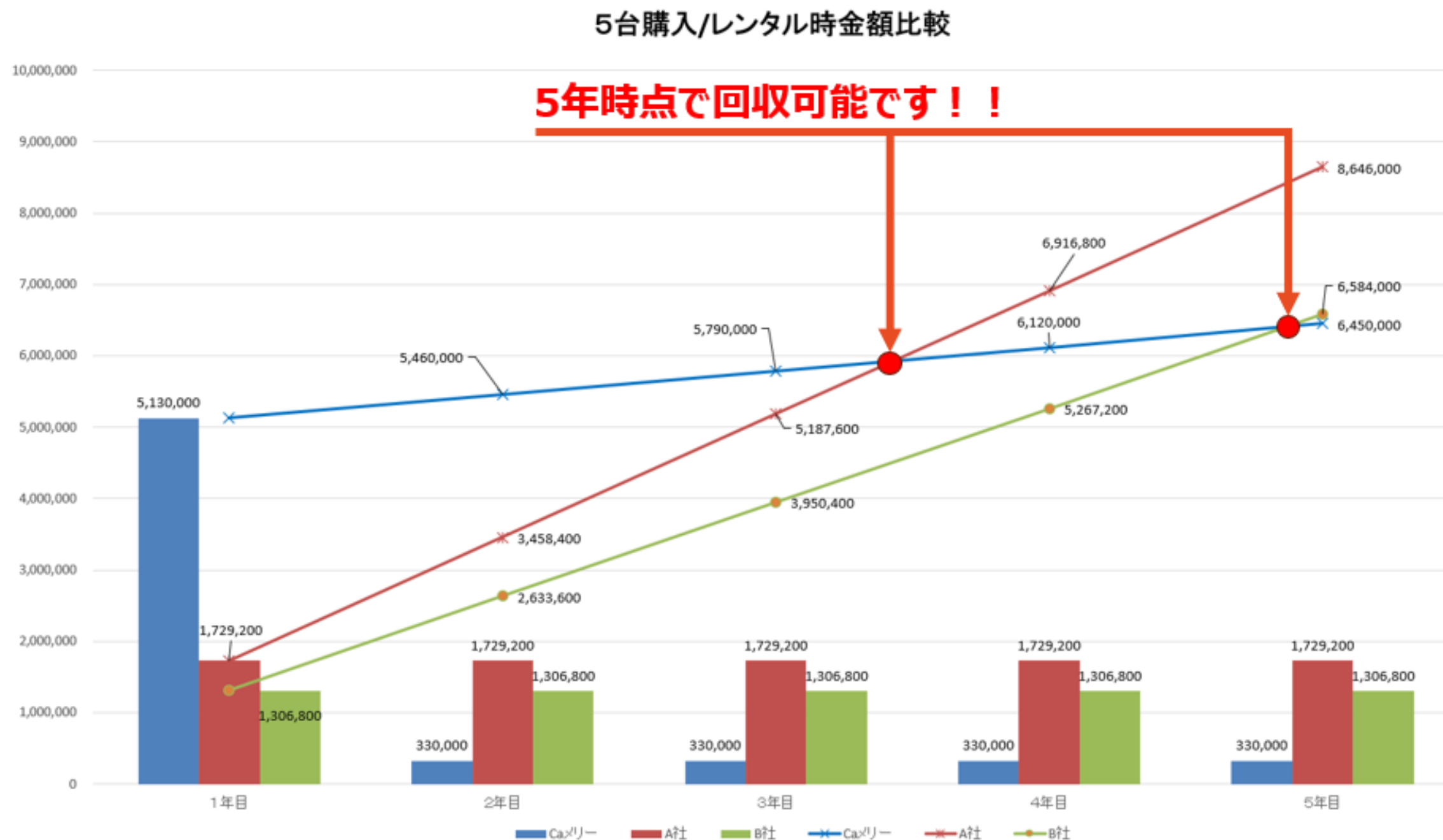
# 「Caメリー」の5つの特徴

## 買い切り型でコストを抑えて継続的な使用も可能

「Caメリー」はレンタル式での販売も承っておりますが「**買い切り型**」による**継続的な使用がオススメ**です。

普段は立ち入らないような場面での**長期的な使用**において**真価を発揮**します。自社で保有して複数の現場で継続的に使用することで、**費用負担を抑える**ことができます。

5台購入した場合の、他社レンタル型のカメラシステムとの比較は右の通りです。



## 遠隔監視カメラシステム「Caメリー」

このシステムは、安全パトロールが行われない日でも、重要な工程や安全管理を遠隔で監視できるため、従来の管理体制をワンランクアップさせることが可能です。超大型モニターを通じて社内の複数の現場を一括で監視でき、効果的なリスク管理を実現します。

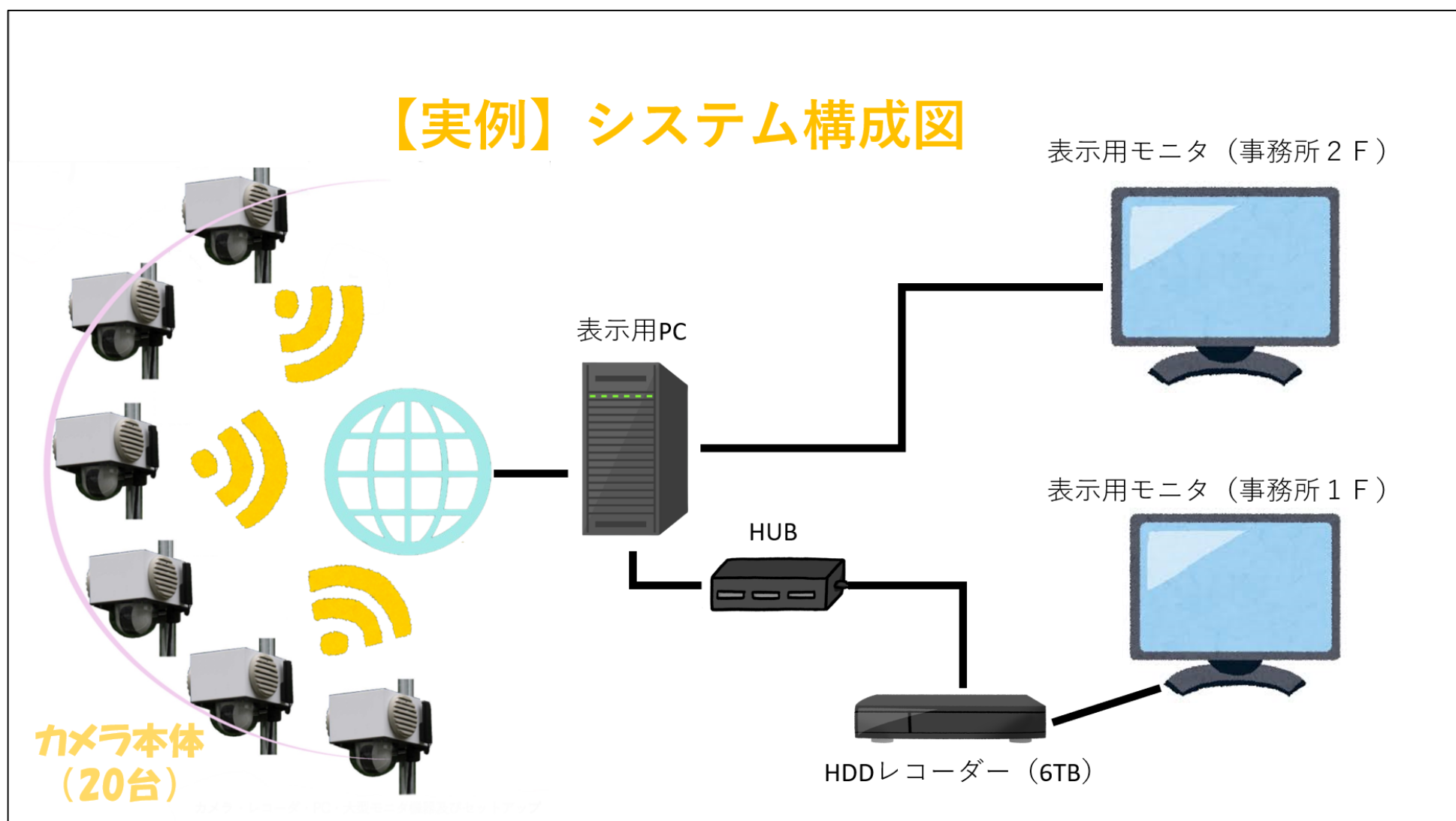
さらに、当システムのカメらは光学ズーム31倍、210万画素でHD画質を誇ります。クラウド保存を必要とせず、レコーダーによる録画を行うため、保存期間に縛られない柔軟な運用が可能です。高画質な映像を長期間保存することができるこの利便性は、企業の安全と品質を守る強力なパートナーとなります。安全管理と品質管理の新たなスタンダードを、ぜひあなたの会社でも実現してください。

|        |  |
|--------|--|
| システム   | 監視カメラ  |
| 業界     | 工場・現場など  |
| システム概要 | 全天候型カメラ<br>電源をコンセントに差し込むだけで遠隔監視が可能<br>高性能カメラ（ズーム・チル・パン可能）<br>電圧：AC100V |
| システム構成 | ネットワークカメラ、モバイルルータ、取付<br>アタッチメント  |
| 屋外・屋内  | 屋外   |



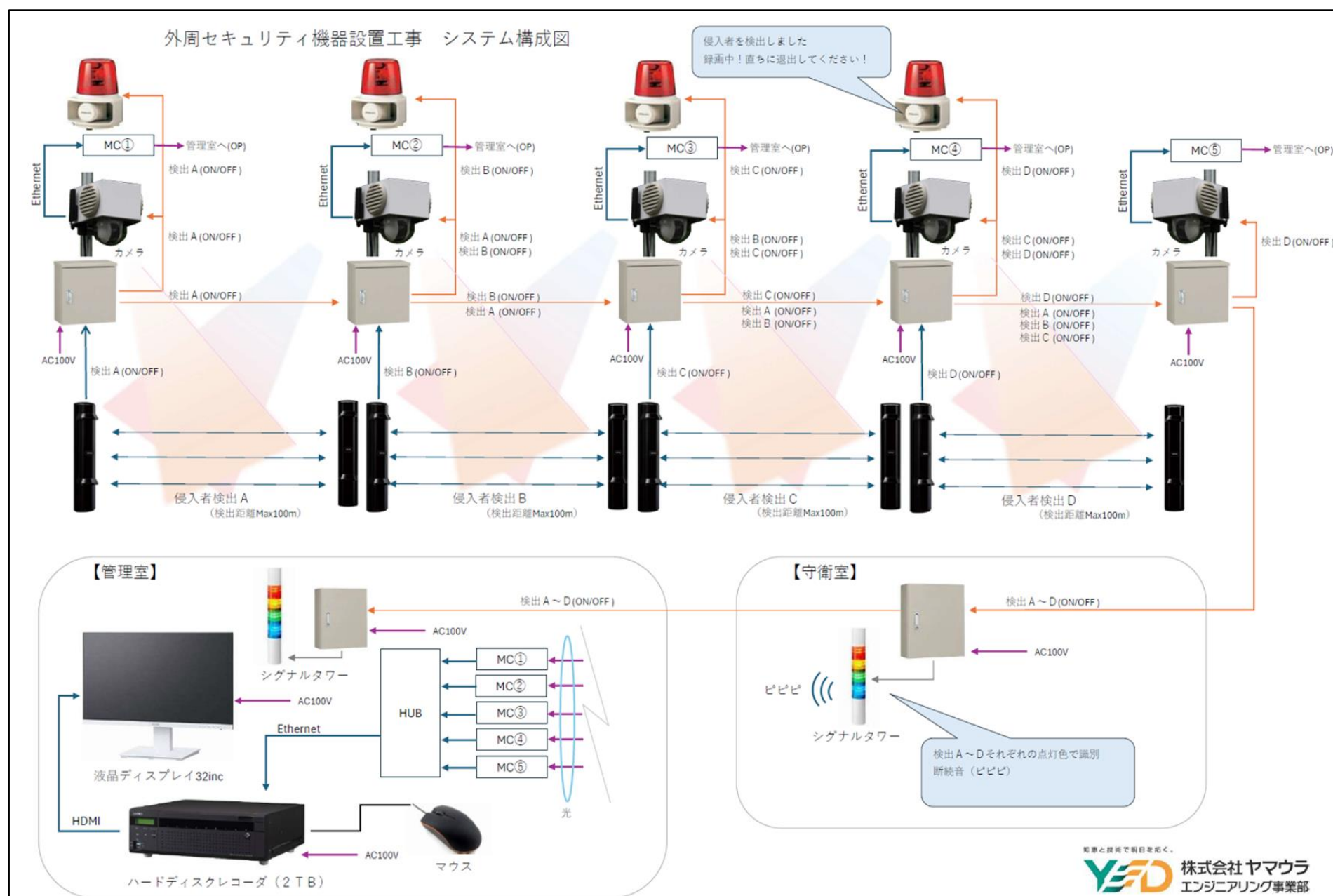
## 遠隔監視カメラシステム「Caメリー」

## 【実例】システム構成図



実績を基にしたシステム構成の例です。  
こちらの建設会社様では常時20件ほどの現場を抱えていらっしゃいましたのでCaメリー-本体は20台ご導入をいただきました。

## 遠隔監視カメラシステム「Caメリー」



こちらは建物外周のセキュリティ向上を目的として、ご提案させていただいたシステム図になります。

同じくAC100Vのコンセントで各制御箱と侵入者感知のセンサーをつなぎCaメリーのオプションにある回転灯を利用し防犯につなげます。

こちらのシステムは光回線工事や他通信機器などの複合のシステムになります。

弊社はシステムの提案から施工・メンテナンスまでを一貫してお受けすることが可能です。

## 工事現場用 監視カメラ制御システム

建設現場における現場監視（防犯含め）を目的とした監視カメラシステムになります。社内の大型モニタにていくつもの現場を一括で監視することができ、また映像については全てレコーダにて保存することが可能です。

現場側のカメラについては自由に持ち運び可能で設置については単管パイプ等に容易に設置することができます。カメラへ電源を供給するだけでモバイルルータを介して映像を社内へ送信。社内からカメラをコントロールすることで、水平・垂直・ズーム等の操作が可能になります。

|        |  |
|--------|--|
| システム   | 監視カメラ  |
| 業界     | 建設現場   |
| システム概要 | 監視カメラ×20<br>レコーダ1台、大型モニタ3台<br>電圧：1Φ2W AC100V<br>材質：アルミ t=2 |
| システム構成 | ネットワークカメラ、モバイルルータ、取付<br>アタッチメント                            |
| 屋外・屋内  | 屋外   |



## 『Caメリー』工事現場設置事例

こちらは、遠隔監視カメラシステム『Caメリー』です。ポピュラーなサブスクリプションによるレンタル式ではなく「買い切り形」のカメラになります。

工事現場を俯瞰できるようにCaメリーを2台設置しています。工事進捗に合わせて、設置位置を変えることで、より効果的に監視ができると考えています。

現場休校日や夜間、悪天候時等、現場から離れているときに監視を行うことができるため、現場の確認がタイムリーかつ簡単に実施できます。

|        |                                 |
|--------|---------------------------------|
| システム   | 監視カメラ                           |
| 業界     | 建設（工事現場）                        |
| システム概要 | Caメリー×2<br>電圧：三相100V            |
| システム構成 | ネットワークカメラ、モバイルルータ、取付<br>アタッチメント |
| 屋外・屋内  | 屋外                              |



## 「Caメリー」 工場社員駐車場向け

本事例では、Caメリーを用いて、工場の社員駐車場の防犯を行っております。工場社員駐車場の監視カメラとしてCaメリーを6台設置し、赤外線センサー、警報装置を組み合わせて防犯を目的としたシステムを構築しております。侵入者があると警報装置から音声メッセージが流れ赤色灯が回転し、侵入者へ警告を行います。



さらに、監視カメラ（Caメリー）は動体検知機能により侵入者を映像で自動的に追いかけるため、不審者の行動経路を明確に記録することが可能となり、万が一の事態が発生した際の証拠保全と原因究明に役立ちます。なお、カメラ映像はハードディスクデコードに保存されます。このシステムにより、人的な警備に頼ることなく、24時間体制で駐車場の安全を確保し、社員へ大きな安心感を提供しています。

|        |  |
|--------|--|
| システム   | Caメリー、制御システム設計   |
| 業界     | 工場駐車場  |
| システム概要 | Caメリー×6、警報装置×6、エリアセンサー5セット<br>侵入者位置検出器1台、モニタ1台、レコーダ1台<br>電圧：三相100V |
| システム構成 | ネットワークカメラ、モバイルルータ、取付アタッチメント  |
| 屋外・屋内  | 屋外   |





## 詳細構成・仕様



### ハードウェア構成

-  **カメラユニット** : パナソニック製のPTZネットワークカメラを採用しております。
-  **通信ユニット** : サン電子工業製のLTEマルチキャリア対応モバイルルータを搭載しております。

### 製品の基本スペック

-  **寸法** : 高さ246ミリ、幅275.5ミリ、奥行345ミリです。
-  **重量** : 約5.8キログラム（本体のみで約4.7キログラム）です。

### システム稼働環境

-  **閲覧環境** : PCをはじめ、スマートフォンやタブレットなど各種モバイル端末に対応しております。
-  **記録環境** : ハードディスクレコーダへの保存方式を採用し、保存期間に制限のない柔軟な運用を実現いたします。

現場の特殊なニーズに応える、強力なオプション機能を提供いたします。



回転灯音声合成警報機を追加することが可能です。センサーと連動し、侵入検知時に「録画中！直ちに退出してください」といった音声と回転灯で強力に警告を発します。



ソーラーパネル電源を組み合わせることが可能です。100V電源の確保が困難な圃場や休耕地などでも、大容量バッテリーとソーラーパネルを併用することで24時間の稼働を実現いたします。

# 「Caメリー」に関するよくある質問

**Q.** 遠隔監視カメラシステムの録画データの保存方法について教えてください、クラウド保存ではなくレコーダーを使用するメリットは何でしょうか。

**A.** 映像データは記録用HDDレコーダーに保存する方式を採用しています。クラウド保存とは異なり、通信環境による保存の不安定さがなく、高画質な映像を長期間確実に蓄積できます。保存期間に制限を設けない柔軟な運用が可能です。万が一のトラブルや事故が発生した際にも、過去の映像を順に追って原因を特定するための証拠保全として役立ちます。動体検知機能により、不審者の行動経路を明確に記録する防犯用途としても有効です。確実なデータ管理体制を整えることで、企業の安全と品質に対する信頼性を強固なものにします。

**Q.** 遠隔監視カメラシステムは、現場に100V電源が確保できない場合でも使用できますか、バッテリーやソーラーパネルでの運用が可能か教えてください。

**A.** 100V電源が確保できない場所においても、バッテリーとソーラーパネルを組み合わせた稼働が可能です。電源インフラの整備が難しい離島や山間部などの過酷な環境でも、遠隔監視体制を構築できます。何日間稼働できるかについては、使用するバッテリーの容量によって決まります。あらかじめお客様の運用ニーズや設置環境をお伺いし、最適な電源システムをご提案いたします。まずは検討段階からお気軽にご相談ください。

# 「Caメリー」に関するよくある質問

**Q.** 遠隔監視カメラシステムを、屋外の工事現場などの過酷な環境で使用したいのですが、雨や風に対する耐久性は、どのようになっていますか。

**A.** 屋外での使用を前提とした全天候型の高性能カメラを採用しています。筐体はアルミボディの軽量かつ堅牢な設計となっており、過酷な工事現場の環境にも耐えうる構造です。長期の使用においても安心して運用いただける耐久性を備えています。防水や防塵の性能を重視し、雨や埃が舞う現場でも安定した稼働を維持します。ヤマウラではインフラ設備の構築で培った高度な設計技術を投入しております。厳しい気象条件や経年変化に強い製品を提供することで、現場の安全と品質を継続的に守り抜きます。

**Q.** 遠隔監視カメラの画質や、ズームなどの性能について詳しく教えてください、遠くの場所も鮮明に確認できるのでしょうか。

**A.** カメラは210万画素のフルHD画質を搭載しており、現場の状況を非常に鮮明な映像で捉えます。光学31倍ズーム機能を備えているため、遠く離れた細部まで正確に把握することが可能です。遠隔操作によりカメラの首振りやパン、チルト、ズームを行えます。広範囲をカバーしながら、必要な箇所を拡大して確認できる柔軟性があります。高品質な映像データは、安全管理だけでなく品質管理の向上にも大きく貢献します。現場へ足を運ぶことなく、事務所や外出先から詳細な状況をリアルタイムで監視できるため、業務効率が飛躍的に高まります。

# 「Caメリー」に関するよくある質問

**Q.** SIMカードのサイズや通信方式について教えてください。

**A.** SIMカードのサイズは縦25mm×横15mmの標準SIM(miniSIMとも)です。microSIM・nanoSIMは対応いたしかねます。通信方式はスマートフォン等と同じキャリア回線を使用いたします。

**Q.** 遠隔監視カメラシステムは、コンセントに差し込むだけで、すぐに運用を開始できるのでしょうか、無線通信や設置方法についても教えてください。

**A.** 遠隔監視カメラシステムのCaメリーは、電源をコンセントに差し込むだけで即座に遠隔監視を開始できます。複雑なネットワーク設定や、大がかりな配線工事を必要としません。通信にはモバイルルータを介した無線通信を利用します。アルミ製の軽量ボディを採用しているため、自由に持ち運びが可能です。現場の単管パイプなどへ簡単に取り付けられるため、導入にかかる手間と時間を大幅に削減できます。工期に合わせて設置位置を柔軟に変える運用も効果的です。人手不足が深刻な現場において、迅速に監視体制を整えるための強力なパートナーとなります。

# 「Caメリー」に関するよくある質問

**Q.** 100V電源が確保できないのですが、バッテリー+ソーラーでの稼働もできるのでしょうか？

**A.** バッテリー+ソーラーパネルでの稼働は可能でございます。  
何日稼働できるかにつきましてはバッテリーの容量次第となります。

---

**Q.** 遠隔監視カメラシステムの導入コストや費用体系について教えてください、レンタル式と比較して買い切り型にはどのような利点がありますか

**A.** 一般的なサブスクリプションによるレンタル式ではなく、買い切り型のカメラシステムです。自社で製品を保有するため、複数の現場で継続的に使用する場合の費用負担を大幅に抑えられます。従来の屋外PTZカメラはレンタル費用が高額になる傾向がありましたが、Caメリーは工事現場特有の課題を解決し高いコストパフォーマンスを実現しました。販売価格の例として、本体4台とモニター、レコーダー等を含めて約500万円程度からの導入が目安となります。レンタルの場合にも可能ですので、お気軽にご相談ください

---

# 歴史に裏付けされたノウハウと たゆまぬ技術革新で未来を創造する。

今回ご紹介した事例は一部となります。

工場内や発電設備等の総合監視システムの設計、制御ネットワークの構築、機器装置からシステム設計を含めた搬送ライン全体の請負、さらには据付設置のための電気工事、電気通信工事まで、全て一貫対応するエンジニアリング企業です。

「Caメリー」をはじめとした遠隔監視カメラシステムをご検討の際はぜひお気軽にご相談ください。

VA・VE提案事例、加工事例など情報が満載のWEBサイトです。  
ぜひご覧ください。

総合監視システム・制御ネットワーク設計の技術メディアサイト

制御・監視エンジニアリングセンター.com

<https://seigyo-kanshi-engineering.com/>



知恵と技術で明日を拓く

株式会社ヤマウラ エンジニアリング事業部サイト

<https://infra-gijutu-navi.com/>



|     |  |
|-----|--|
| 社名  | 株式会社ヤマウラ   |
| 創業  | 大正9年1月   |
| 事業所 | 【エンジニアリング事業部】<br>〒399-4106 長野県駒ヶ根市東町19-16<br>TEL.0265-83-8888 FAX.0265-82-2879<br>【本 社】<br>〒399-4195 長野県駒ヶ根市北町22番1号<br>TEL.0265-81-6010 (代) FAX.0265-82-3966 |
| 株式  | 東京証券取引所プライム市場上場<br>名古屋証券取引所プレミアム市場上場   |